



## 安全データシート

Page 1 of 5

ローメルトスティック

SDS No. : 471542

V001.1

改訂: 27. 09. 2016

発行日: 21. 02. 2017

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1717578  
製品名: ローメルトスティック

会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1820  
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

分類の必要なし

GHSラベル要素:

分類の必要なし

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物 : 混合物  
化学特性 : ホットメルト接着剤

#### 危険有害成分及び濃度

成分	wt%
エチレン・酢酸ビニル共重合体	55 - 65 %
石油樹脂	35 - 45 %

#### 4. 応急処置

**皮膚にかかった場合 :** 直ちに医師の診察を受けること。  
溶融接着剤は重度の火傷をもたらす恐れがある。  
大量の水で皮膚に付着した溶融接着剤を冷やす。固化した接着剤を取り除かない。

**眼に入った場合 :** 溶融接着剤は重度の火傷をもたらす恐れがある。  
溶融した製品が眼に入った場合、直ちに水で冷やす。接着剤を取り除かない。医師の診断を受ける。

**飲み込んだ場合 :** 固化した接着剤を飲み込んでも、有害ではない。  
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。

**吸入した場合 :** 空気の新鮮な場所へ移動させること  
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。  
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする  
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。

#### 5. 火災時の措置

**消火剤 :** 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧

**使ってはならない消火剤:** 高圧水噴射

**火災時の分解物質:** 炭素酸化物

**保護具:** 保護具を着用すること。  
自給式呼吸器を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項:** 保護具を着用すること。  
8項目の注意を参考すること。

**環境に対する注意事項** 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。

**除去方法:** 物理的に除去する。  
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い** 溶融した製品の周りでは、常に注意を払う事。  
溶融した樹脂と皮膚の接触を避ける。  
溶融タンクの中に濡れたあるいは湿った固体を入れない。  
推奨された塗布温度に従う。

**保管:** 密封された元の容器に保管し、湿気から守ること。  
しっかりした換気／排気を確保すること。  
涼しく、乾燥した場所に保管すること。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
エチレン・酢酸ビニル共重合体	(blank)	(blank)
石油樹脂	(blank)	(blank)

**設備対策:** しっかりした換気／排気を確保すること。

**保護具 :**

**呼吸用保護具:** 十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク

**眼の保護具:** 防護ゴーグル

**皮膚及び身体の保護具:** 保護具を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

**形状 :** 固体、シリンダー  
**色:** 透明からわずかにかすんだ、黄  
**臭い:** 特異臭  
**pH :** 該当なし  
**引火点:** > 200 ° C (> 392 ° F)  
**自然発火温度:** > 250 ° C (> 482 ° F)

## 10. 安定性及び反応性

**安定性 :**

**化学的反応性:** 意図された目的に使用される場合は、無し

**避けるべき条件** 200° C (392° F) 以上の温度を避けること。

**危険有害な分解生成物 :** 仕様書に従った使用であれば分解しない。

## 11. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
エチレン・酢酸ビニル共重合体	分類の必要なし			
石油樹脂	分類の必要なし			

## 一般毒性情報:

これまでの経験に基づくと、製品の正しい使用および取扱いで害が及ぶことは無い。

## 12. 環境影響情報

## 一般環境有害性情報:

下水管、土壤または水辺に捨てないこと。

## 13. 廃棄上の注意

## 推奨廃棄方法:

所轄官庁へ問い合わせの上、必要な前処理を行うこと。

## 汚染容器包装の廃棄方法::

洗浄不可能なパッケージは、中の製品と同じ方法で処分すること。

## 14. 輸送上の注意

## 一般情報

RID, ADR, ADN, IMDG, IATA-DGR において危険品ではない。

## 15. 適用法令

## 労安法 :

該当しない

## 消防法

指定可燃物、合成樹脂類

## 毒劇物法 :

該当しない

## PRTR 法 :

該当しない

## 16. その他の情報

発行日: 21.02.2017

日本接着剤工業会自管理規定 JAIA-010827 F☆☆☆☆

日本接着剤工業会自管理規定 JAIA-404786 4VOC基準適合

**注意::**

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に關わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に關わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に關わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。